

6 全ての自然災害に対する「防災・減災」施策の推進

耐震対策は、令和2年度に引き続き、木造住宅耐震改修における設計・工事費補助金、ブロック塀対策費補助金を計上。

■木造住宅耐震改修事業
2億8千万円

工事費補助金2億2千万円。1件当たり110

万円を限度に200件分。

設計費補助金6千万円。

1件当たり30万円を限度に200件分。

ブロック塀改修前



■ブロック塀対策補助金
1200万円

30万円を限度に40件



ブロック塀改修後

7 移住、定住対策を支える安全な住宅地形成の事業化の推進

移住、定住対策での住宅環境の整備、人口減少対策における人口の社会増の取り組み、令和3年度完成予定の町営住宅の高台移転に係る整備費用や、高規格道路発生土活用入野地区宅地造成事業設計委託の予算を計上。

■定住促進住宅設計・施工管理委託費
1300万円

■町営住宅整備事業
3億9863万円

■定住促進住宅整備工事
8700万円

前記2件合計で、1億

円。1戸当たり合計1千

万円の予算で、10戸分。

■町営住宅整備事業
3億9863万円

町営横浜住宅A・B棟
整備など。

■高規格道路発生土活用
入野地区宅地造成事業設

計委託。8800万円



入野地区宅地造成構想地(矢印は本庁舎) 赤枳付近の谷を埋め立てる計画

8 新しい人の流れをつくる 高規格道路の早期完成

高規格道路四国8の字ネットワーク早期実現のため、国の事業進捗に合わせ、工事用道路整備や周辺地域の生活環境、産業基盤の改善を図る。また、道の駅の再構想や整備の推進を図っていく。

■高規格道路整備事業
9981万円

9981万円



工事中の高規格道路(佐賀上分地区、4月16日)